

「歩行器から杖へ」牧の原



①「歩行器歩行練習」②「杖の正しい持ち方」③「杖歩行習得」



「小さな体に大きな心」常盤平

常盤平には、何気なく他の人のために手伝って下さる方がたくさんいらっしゃいます。帰りの車の待ち時間を使ってリハビリ室の消毒をしてくださるTさん、他のご利用者がわからないことがあった時親身に相談にのってくださるKさん、他にも昼食前の準備として自分の場所以外もテーブルの上を整理整頓してくださるFさん等、日常のあらゆる場面でそんな心配りによく出会います。心がホクホクするとともに、自分自身、その姿に大事な部分を教えてもらっているように感じます。そういう部分を今後も常盤平では大切にしていきたいと思います。(長島)



「斧は忘れるが木は忘れない。」

総合リハビリ

サンダルを履きたい さくら通り

夏に向けてサンダルを履きたいと希望のご利用者がいらっしゃいます。何気なく履いているサンダルですが、実は脱げないようにするために足趾が巧妙な動きをしています。ご利用者は足趾に痺れがあり、感覚も鈍くなっています。そのため無意識に脱げないように調整をすることが出来ません。ですが、諦めることはありません。視覚を使い、反復練習することにより表在覚(肌に触れる感覚)、運動覚(身体を動かす感覚)など様々な感覚を呼び起こします。目でしっかり見てグー、チョキ、パー。足趾は脳から一番遠いところにあり、意識的に動かしてみると意外と難しいものです。次に座った状態でサンダルを履き、足をプラプラさせ、足趾とサンダルを馴染ませます。野球少年が家でもボールを触る、グローブをはめている感覚と一緒に動かし感覚を掴めれば実践あるのみ。今年はサンダルを履いておしゃで涼しい夏を過ごしましょう。(菅名)

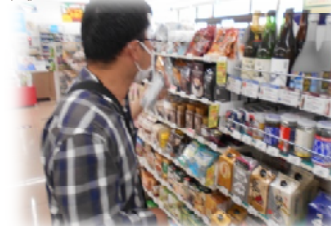


「エイジングアンカー」松戸新田

皆様、日々のリハビリお疲れ様です。毎回実施している運動メニューですが、取り組むにあたって困っていることやできるようになりたいことを目標として設定することがとても大事です。目標を定めることで漫然とリハビリに取り組むよりもやりがいが増え、リハビリの時間がとても充実したものになると思います。現在、いきいき舎では生活の中で自分が大切にしたい価値について選んでいただき、お話を伺う取り組みを行っています。自身の大切なことを意識してみることで、職員との談話の中から今まで気づいていなかった大きな目標が見つかるかもしれません。(松戸新田軍団)

■上「自力で買い物」南流山 ■下「稼いだデーの用法」常盤平

①自宅からコンビニへ(徒歩)②商品を選ぶ(自己選択)③電子マネーで会計



・爪切りのお手伝い



・いきいきコンビニで物と交換



・貯める！為に両替中



自立支援ランチ MENU

今月の感動 SHOT

松戸二十世紀



中和倉

常盤平



北小金



■松戸新田■

「ナンスレのルールを理解され、
「初めて自力で完成！！」



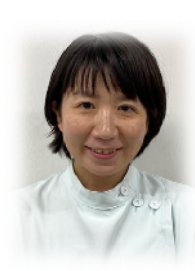
「あなたらしく生きることを後押しします。」

職員紹介

今月は“松戸二十世紀”の看護師
“早瀬敦子”を紹介いたします。

Q1 出身地は？ Q2 趣味は？ Q3 最後の晚餐？
A：東京都 A：温泉巡り A：マカロン

Q4 最近の喜怒哀楽は？
喜・・・家中片付けてスッキリしたこと
怒・・・子供たちの喧嘩がたえないこと
哀・・・特にありません
楽・・・夜中の自分だけの時間



ひまつぶし



「低下する日本の幸福度、上げるために必要な事」

社会の寛容度を示す大きな指標として、ボランティアの参加率があるでしょう。実は、日本人は他国と比較してボランティア活動が極端に少ないことがわかっています。そして、ボランティアへの参加度合いは、幸福度と正比例することがいくつかの調査でわかっています。つまり、これまで日本人が消極的だったボランティアへ参加していくことで、幸せな気持ちを生むことができ、それによって「寛容さ」と「人生評価・主観満足度」の2つの要素を改善していけるわけです。

かつて僕は、人々の意識調査をするために、ネットでこんな質問をしたことがあります。「あなたが500円をもらえるか、通りすがりの人に5000円を手渡せるとしたら、どちらを選びますか？」。このときの500円も5000円もどこから調達されたもので、あなたの懐は痛みません。当然、500円をもらったほうが得はできます。しかし、500円ではファストフード店でハンバーガーを食べるくらいがせいぜいでしょう。それで幸せになれるのは、お腹が満たされた数時間です。一方で、5000円あれば、それなりのことができます。

ちょっといい食事もできるし、映画を観ることも、新しい服を買うこともできます。それによって、誰かが大きな満足を得る様子を見ることができます。それは、自分が500円をもらうより、ずっと大きな幸せをあなたに与えてくれるはずで。実は、この調査結果では、自分が500円をもらうと答えた人と、通りすがりの人に5000円を手渡すと答えた人の割合は、ほぼ半々でした。

さらに、ある調査では、もらったボーナスの中からいくらかをチャリティーや寄付に使った人のほうが、全額自分のために使った人よりも幸福度が高いという結果が出たそうです。このように、人間は本質的に「他人が幸せに感じることを求める」という一面を持っており、他人に感謝されたり喜ぶ顔を見たりすることで、本人も幸せになるのです。だから、ちょっとのことでもいいから、人のためにお金を使ってみたり、ボランティア活動に参加してみることが、これからの日本人には必要なのだと思います。

株式会社いきいき舎

ホームページアドレス <http://www.ikiikisya.com/>

〒270-0034 千葉県松戸市新松戸 2-9 トレノ 新松戸 4F TEL047-711-9637/FAX711-9638

- ◆通所介護◆
- | | | |
|---------------------------|-----------------------|----------------------------|
| -生活総合リハビリテーション事業所- | -介護依存度の高い方への支援サービス- | -認知症支援サービス- |
| ◆デイホームいきいき舎常盤平 | 松戸市常盤平 1-4-1 | ☎047-394-5110/FAX394-5111 |
| ◆デイホームいきいき舎中和倉 | 松戸市中和倉 172-1 | ☎047-309-6532/FAX309-6533 |
| -生活期療養支援事業所- | -中重度者リハビリ強化型- | |
| ◆リハビリデイホームいきいき舎北小金 | 松戸市小金 341-31F | ☎047-712-0321/FAX712-0322 |
| ◆リハビリデイホームいきいき舎松戸二十世紀 | 松戸市松戸二十世紀丸山町 76 | ☎047-382-5120/FAX382-5121 |
| -セラピストによる短時間リハビリテーション事業所- | | |
| ◆リハビリステーションいきいき舎牧の原 | 松戸市牧の原 2-5 1-21号棟 103 | ☎047-394-7710/FAX394-7711 |
| ◆リハビリステーションいきいき舎松戸新田 | 松戸市松戸新田 392-2 | ☎047-308-7001/FAX308-7002 |
| -脳血管・整形外科疾患特化型リハビリ施設- | | |
| ◆リハビリセンターいきいき舎さくら通り | 松戸市常盤平陣屋前 6-6-101 | ☎047-710-0816/FAX710-0817 |
| ◆リハビリセンターいきいき舎南流山 | 流山市南流山 4-7-6-1F | ☎04-7168-0573/FAX7168-0574 |
- ◆自費訪問リハビリテーション◆
- ◆Vital-バイタル- ☎047-312-9052/FAX312-9054



自立支援 生活総合リハビリテーション いきいき日誌



2023年6月号
189号

今月の笑顔



散髪後のさっぱり笑顔 北小金

ご案内

宝探し 中和倉

宝探しゲームを中和倉では始めました。なかなかリハビリに行けない、外に出るのが難しい方などを対象に、楽しみながら外に出て、隠された宝を見つけて頂く内容になっています。(宝物の内容は見つけてからのお楽しみです) Y様が参加されて、施設周りを探すもなかなか見つからず、ようやく見つけたものが、ハズレの紙の入った宝でがっかりのご様子でした。その後すぐに当たりの宝を見つけるとスタッフに報告し、笑顔で宝を手に入れることが出来ました。外の風や日光を浴びて、心も身体も健康に！達成感を得られる新たなチャレンジを皆様も体験してみませんか？(岡辺)



「杖の影三人を太陽から守らず。」

「最後まで主体的に生きる」ことを支援いたします。

私たちは、次の理念・基本方針に基づき、デイサービスにおいて最善の介護サービスを実践できるよう努力して参ります。そして皆様に「価値創造型ワクワク感」を共感して頂きます。

I. 運営理念

1. ご利用者の自主性を尊重します。
2. デイホームでの生活全てをリハビリとして位置づけます。
3. 介護・医療依存度の高いご利用者をはじめ個別ケアを前提とします。

II. 基本方針

1. 過剰介護をせず、ご利用者の自主性を尊重し、残存機能の維持・向上・回復のための諸施策を通じて QOL を高め「自立して頂くこと」を目標とします。
2. デイホームにおける日常生活全てを社会参加や機能訓練の場であるとの考えに基づき、PT・OT による機能訓練のほかに様々なリハビリの仕掛けやアクティビティのプログラムを工夫・提供します。
3. ご利用お一人お一人の身体状況に応じた個別の処遇を行います。ご自身でできる事はできる限りご自身で行って頂きますが、介護・医療依存度の高い場合等は、ご利用者様の状況に応じた積極的支援を丁寧に行います。

「地域やご家庭での
活躍を目指して。」